

固 定 資 産 明 細 書

年 月 日から
年 月 日まで

(単位 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却額の 累計額	差引期末 残高	摘要
有形固定資産	土地						
	建物						
	構築物						
	教育研究用機器備品						
	管理用機器備品						
	図書						
	車両						
	建設仮勘定 (何)						
	計						
	特定資産	第2号基本金引当特定資産					
第3号基本金引当特定資産 (何)引当特定資産							
計							
その他の固定資産							
その他の固定資産	借地権						
	電話加入権						
	施設利用権						
	ソフトウェア						
	有価証券						
	収益事業元入金						
	長期貸付金 (何)						
	計						
	合 計						

- (注) 1 この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。
 2 この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。
 3 期末残高から減価償却額の累計額を控除した残高を差引期末残高の欄に記載する。
 4 贈与、災害による廃棄その他特殊な事由による増加若しくは減少があった場合又は同一科目について資産総額の1/100に相当する金額を超える額の増加若しくは減少があった場合には、それぞれその事由を摘要の欄に記載する。

借 入 金 明 細 書

年 月 日 から
年 月 日 まで

(単位 円)

区 分		期首残高	期末残高	返済期限	摘要
長期借入金	公的金融機関				
	市中金融機関				
	その他				
	小 計				
短期借入金	公的金融機関				
	市中金融機関				
	その他				
	小 計				
	返済期限が1年以内の長期借入金				
	計				
合 計					

(注) 1 摘要の欄には、借入金の用途及び担保物件の種類を記載する。

基 本 金 明 細 書

年 月 日 から
年 月 日まで

(単位 円)

事 項	要組入高	組入高	未組入高	摘要
第1号基本金				
前期繰越高				
当期組入高				
1. 土地				
2. 建物				
(何)				
計				
当期取崩高				
1. 土地	△	△		
2. 建物	△	△		
(何)	△	△		
計	△	△		
当期末残高				
第2号基本金				
前期繰越高	—		—	
当期組入高				
(何)	—		—	
計	—		—	
当期取崩高				
(何)	—	△	—	
計	—	△	—	
当期末残高	—		—	
第3号基本金				
前期繰越高	—		—	
当期組入高				
(何)	—		—	
計	—		—	
当期取崩高				
(何)	—	△	—	
計	—	△	—	
当期末残高	—		—	
第4号基本金				
前期繰越高				
当期組入高				
当期取崩高	△	△		
当期末残高				

合計				
前期繰越高	—			
当期組入高	—			
当期取崩高	—	△		
当期末残高	—			

(注) 1 この表に掲げる事項に計上すべき金額がない場合には、当該事項を省略する様式によるものとする。

2 第1号基本金の当期組入高及び当期取崩高については、組入れ及び取崩し対象となる貸借対照表科目ごとに記載する。

3 第2号基本金及び第3号基本金の当期組入高及び当期取崩高については、組入れ及び取崩しの原因となる事実ごとに記載する。

4 要組入高の欄には、第1号基本金にあつては取得した固定資産の価額に相当する金額を、第4号基本金にあつては第30条第1項第4号の規定により文部科学大臣が定めた額を記載する。

5 未組入高の欄には、要組入高から組入高を減じた額を記載する。

備考 第2号基本金及び第3号基本金については、この表の付表として、基本金の組入れに係る計画集計表を次の様式に従い作成し、添付するものとする。

第2号基本金の組入れに係る計画集計表

(単位 円)

番号	計画の名称	第2号基本金当期末残高
1	(何)	
2		
計		

第3号基本金の組入れに係る計画集計表

(単位 円)

番号	基金の名称	第3号基本金引当特定資産運用収入	第3号基本金当期末残高
1	(何)		
2			
計			